

部活動運営方針

1. 目的、心構え

- (1)自主的・自発的に活動を行い、『豊かな人間性や生きる力』を身につける。
- (2)部活動に一生懸命励む。何事においても率先し行動して、洛南中学校の生徒として自信と誇りが持てるようにする。
- (3)学校生活の上に部活動が成り立っていることを理解し、『気づき、考え、行動する』を実践する。

2. 活動条件

- (1)部の成立…①担当する顧問となる教職員がいること。
②運動部は、単独で公式戦（団体）に出場できる人数、文化部は8名以上の部員希望者がいる場合、同好会としての活動を検討する。
③活動できる場合は、次年度より正式の部として活動する。ただし、その同好会が規定の部員数に満たない場合は、同好会として続けられず活動を停止することもある。
④校内に活動場所を確保できること。
- (2)休部…部員がないとき。
- (3)廃部…担当する教職員がないとき。または、休部が続くとき。

3. 活動時間

活動日	完全下校
通年	16:45
昼食の無い日	16:00

- (1)行事等で午前中授業の場合は、平日の活動時間に準ずる。
※行事などの都合で、時間短縮や中止になる場合もある。
- (2)活動停止…定期考査前は、期間を定めて、日時を決定する。

※定期考査前…テスト最終日より7日以内に公式戦がある場合のみテスト一週間前部活動可。
原則として、テスト当日は不可。

(3)適切な休養日・休養時間等の設定について

休養日…学期中は、子ども一人一人に週当たり2日以上の休養を設ける。

(子ども一人一人の休養日が、平日1日・土日1日以上とする。)

活動時間…子ども一人一人の活動時間は、平日2時間程度。休日3時間程度とする。

ただし、公式戦の参加などで活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
授業日の早朝練習は原則禁止とする。

4. 活動規定

(1)活動する上での決まり

- ① 休日（土・日・祝）・各休業中については、顧問がいなければ活動できない。
- ② 平日の活動についても顧問がいなかった場合は、原則活動できない。ただし活動する場合は終了時に教頭先生に報告すること。（事前に顧問から練習内容を聞く。）
- ③ グラウンドの部活動が土日に活動する時のトイレは、中館外トイレを使用する。

(2)クラブボックス使用

- ① 活動中以外は施錠し、放課後の活動以外の使用を禁止する。
- ② 破損、鍵の紛失等はすぐに顧問まで届ける。
- ③ クラブボックスの鍵は、職員室の鍵置き場に保管し、必要な時に使用する。

(3)活動場所

- ① グラウンド・テニスコート・体育館・武道場・各教室で活動する。
- ② 校舎内でのトレーニングは（雨天にかかわらず）禁止する。（ミーティングは除く）
- ③車の出入り口があるため、北門付近での活動は行わない。
※①以外の場所でバット、ボール、ラケット等を使って活動する際は安全に配慮した活動を行う。

5. 更衣・服装

- ① 部活動で定められた場所で更衣をする。
- ② 更衣後の荷物は活動場所へ持っていくこと。
- ③ 貴重品を持ってきた場合は、顧問の指示に従う。
- ④ 活動時の服装は、（学校指定の）体操服・各競技に適した服装、または顧問の指導により決められた服装とする。（学校生活の決まりに準ずる）

6. その他

- (1)ミーティング等で教室を使用する時、後始末をしっかりとすること。（ゴミは持ち帰ること）
- (2)入部・退部については、所定の手続きにより行う。（必ず担任・顧問に相談すること）